

時期	協議内容・取り組み
平成27年度 (2015年度) 地域医療構想 検討会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想の策定について ・地域医療介護総合確保基金（医療分）について（圏域事業提案）
平成28年度 (2016年度) 地域医療構想 調整会議	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想および調整会議について ・病床機能報告の結果について・地域医療介護総合確保基金について ・入退院支援の取組みについて <p>○病床機能分化と連携について（意見交換会）</p> <p>[医療機能の定義] 高度急性期の考え方を議論し、定義の解釈を共有</p> <p>[病床推計値の考え方] 高度急性期：全県的な機能を有するため需要に応える必要あり 急性期：人口動態、次期報酬改定の動向も注視 回復期：充実が必要</p> <p>[病院の将来像] 医療機能分化により連携の新しい流れを作り上げていく。各病院のポジショニングを議論し、共有していくことが求められている。</p>
平成29年度 (2017年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・県保健医療計画の改定および国の動き ・圏域における病床機能の分化連携 ・地域医療介護総合確保基金の事業提案の検討 <p>○病床機能報告結果および各病院の当面の方向性</p> <p>①公的医療機関等2025プラン対象病院、新公立病院改革プラン対象病院 ②その他の病院（公的病院・地域医療支援病院・公立病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域の地域医療構想の実現のための方策の検討（在宅医療の推進） ・2025年に向けた在宅医療、介護保険サービスの需要見込みと対応について ・湖南圏域における地域包括ケアの推進 南部地域医療福祉ビジョン中間評価 <p>○地域包括ケアの推進に向けて</p> <p>[啓発] かかりつけ医・歯科・薬局を持つことについて住民啓発</p> <p>[薬剤管理] 病院→かかりつけ薬局への情報提供、入院時のかかりつけ薬局→病院への情報提供</p> <p>[バックアップ体制] 多職種チーム医療の推進、病院のバックアップ体制の充実、休日の麻薬対応・在宅緩和ケアのバックアップ体制の充実</p> <p>[連携] 在宅へのスムーズな移行のため訪問看護と病棟の看護師など看看連携</p> <p>[その他] 地域に目を向ける視点、多職種連携の視点、地域ぐるみで地域の高齢者を支えること 医療・介護の人材確保、小児在宅の問題</p>

湖南圏域における医療福祉ビジョン・地域医療構想の取組

時期	協議内容・取り組み
平成30年度 (2018年度) 湖南圏域 2025年医療 福祉推進協 議会	<p>※平成30年度から湖南圏域2025年医療福祉推進協議会において地域医療構想（医療ビジョン）と圏域医療福祉ビジョンの2つの実現に向けて、病床機能の分化連携および地域包括ケアシステムの推進を一体的に検討することとした。</p> <ul style="list-style-type: none">・病床機能分化・連携にかかる懇話会開催企画（各病院のデータ共有および定量分析に関する各病院の考えの共有） <p>○世代分野を越えた地域包括ケアの推進（テーマ別共有：糖尿病予防・重症化予防、精神保健福祉、難病等災害時支援）</p> <ul style="list-style-type: none">・外来医療計画・地域医療介護総合確保基金（医療分）について（圏域事業提案）
平成31年/令 和元年度 (2019年度)	<ul style="list-style-type: none">・圏域における病床機能分化・連携について 病床機能報告の結果共有、病床機能の変更等方針共有・公立・公的医療機関の具体的対応方針の再検証要請と対応（済生会守山市民病院） <p>○病床機能分化・連携に関する懇話会 結果報告</p> <ul style="list-style-type: none">・地域医療連携推進法人（湖南メディカル・コンソーシアム）設立について（承認） <p>○世代分野を越えた地域包括ケアの推進（テーマ別共有：救急医療（脳卒中/小児救急）医療と介護の連携（入退院支援/認知症）、災害医療体制、精神保健福祉）</p>
令和2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none">・圏域における病床機能分化・連携について・圏域医療福祉ビジョンの推進について・各市介護保険事業計画の改定（第8期）について・圏域における新型コロナウイルス感染症への対応について
令和3年度 (2021年度)	<ul style="list-style-type: none">・圏域における病床機能分化・連携について・地域医療介護総合確保基金（医療分）について（圏域事業提案） <p>○世代分野を越えた地域包括ケアの推進（テーマ：歯科保健、在宅歯科医療連携室の取組）</p> <p>○滋賀県保健医療計画の中間見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none">・南部地域医療福祉ビジョンの推進について

湖南圏域における医療福祉ビジョン・地域医療構想の取組

時期	協議内容・取組み
令和4年 (2022年度)	<ul style="list-style-type: none">・圏域における病床機能分化・連携について：野洲市民病院の整備にかかる基本計画・地域医療介護総合確保基金（医療分）について（圏域事業提案）・外来機能報告について・圏域医療福祉ビジョンの推進について <p>○世代分野を越えた地域包括ケアの推進（テーマ：在宅医療の現状課題、精神保健福祉）</p>
令和5年度 (2023年度)	<ul style="list-style-type: none">・湖南圏域における病床機能分化・連携について○公立病院経営強化プラン（済生会守山市民病院、県立総合病院、市立野洲病院）の合意<ul style="list-style-type: none">・外来機能報告の結果・紹介受診重点医療機関検討・令和6年度地域医療介護総合確保基金事業について○滋賀県保健医療計画の改定、外来医療計画の改定について（情報提供）<ul style="list-style-type: none">・各市の介護保険事業計画（第9期）について（情報共有）○南部地域医療福祉ビジョンの推進について <p>（テーマ：Ⅲ在宅分野の目指す姿につながる各所属での取組、在宅医療介護の現状・課題、今後必要な方策等、災害時医療体制）</p>
令和6年度 (2024年度)	<ul style="list-style-type: none">・湖南圏域における病床機能の分化・連携について（地域医療構想）・各病院の外来医療機能について、医療機器共同利用計画について・圏域における地域包括ケアシステムの推進について <p>○圏域医療福祉ビジョンの推進について</p> <p>（テーマ：小児在宅医療 重症心身障害児者・医療的ケア児等の現状 ビジョンⅠ健康づくり、Ⅱ地域医療分野の目指す姿につながる各所属での取組、栄養摂取状況の圏域の現状）</p>

①入退院支援

【目標】

入院医療機関と、在宅医療にかかる機関の円滑な連携により、切れ目のない継続的な医療提供体制の充実を図る。

【している／できている】

・各病院で地域連携室が整っており、入院時に病院－地域連携が始まっている。

【もっとこうなるとよい】

・外来時からの連携。
・びわ湖あさがおネット等のツールを活用した連携。

②日常の療養支援

【目標】

患者の疾患、重症度に応じた医療や介護を、多職種協働による生活を支える視点から継続的・包括的に提供する。

【している／できている】

- ・在宅療養支援病院－診療所との連携。
- ・病院からの在宅診療、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、訪問栄養指導等の増加。
- ・訪問歯科診療する診療所歯科医師の増加。
- ・訪問指導する薬局数の増加。
- ・訪問看護の認知度向上と利用の増加。
- ・施設の医療が充実。麻薬を扱う施設もでてきている。
- ・（重症心身障害児者を含む）レスパイト入院、ショートステイの実施。
- ・地域支援ベッド※の運用開始。

【もっとこうなるとよい】

- ・上記【している／できている】のさらなる充実。
- ・精神科－身体科領域との連携の拡充。
- ・重症心身障害、発達障害、知的障害等の児・者の他病院/病院－施設との連携強化。
- ・訪問指導する歯科衛生士の増加。
- ・（医療的ケア児、緩和ケア、看取りも含めた）麻薬や無菌調剤を扱う薬局の増加。
- ・医療職－介護職の間でスムーズな情報共有ができるとよい。

④看取り

【目標】

患者が望む場所で最期を迎えることができる体制を構築する。

【している／できている】

・退院後の在宅療養支援病院－診療所のチームでの看取りの増加。
・特養やグループホームでの看取りの増加。

【もっとこうなるとよい】

・（診療所で特殊な疾患を診るのは困難だが）高齢者の看取り等ができる在宅医療の体制づくり。
・医療介護院の新しいあり方の検討やスムーズに入所できる体制づくり。

③急変時の対応

【目標】

在宅療養者の病状の急変時等における入院病床の確保、在宅療養をバックアップする体制を構築する。

【している／できている】

- ・在宅療養者の悪化時、急性期病院が診療し、次の病院等へつなぐ。
- ・※「②日常の療養支援」再掲

【もっとこうなるとよい】

- ・在宅医のネットワーク－病院のバックアップの充実。
- ・医療的ケア児の加齢や高齢化に伴う医療連携と有事のバックアップの充実。
- ・医療依存度が高く、施設受け入れが難しい方のレスパイト入院の拡充。
- ・介護者支援の充実（感染症流行禍など主介護者、訪問看護師等の支援者が対応できない時の体制整備）。

予防

【している／できている】 市町のがん検診と同時実施による健診・検診の受診率向上。

【もっとこうなるとよい】 保険者と市町の一層の連携。「できるだけ健康で長生きが一番」。